

平成 27 年 5 月

台湾物流会社の株式取得について

山九株式会社（本社：中央区勝どき、代表取締役社長：中村公一）は、台湾の昭安国際股份有限公司（以下、昭安国際）の物流子会社である、昭安物流股份有限公司社の株式 70% を 4 月 29 日に取得し、山九昭安国際物流股份有限公司（本社：台湾桃園県、総経理：日下 博、以下、山九昭安）として営業を開始したことをお知らせ致します。

日本・中国・東南アジアとの貿易量が拡大する台湾を中華圏事業のハブとして物流ネットワークに加えることで、弊社が強みとするアジア物流の優位性を更に高めることを目的としています。なお 4 月 1 日に「中国事業部」を「中国・東アジア事業部」とし、中国・台湾・韓国を統括する部門に変更しております。

山九昭安が運営する「台北桃園物流センター」は地上 6 階建て約 80,000 m² の倉庫面積を持つ台湾で最大級の規模を誇り、保税物流中心（ILC ライセンス）を取得し、保税・非保税貨物の自主管理が可能、桃園空港から 16km、台北市内・港からは 30km 以内と国際 3PL を行うに理想的な倉庫です。今後は、フォワーディング事業、構内物流事業、機工事業へとサービスメニューを拡大し、お客様のグローバルなニーズにきめ細かく対応して参ります。

記

名 称：山九昭安国際物流股份有限公司
住 所：台湾桃園縣桃園市興邦路 43 巷 2 號
開 設 日：2015 年 4 月 29 日
資本構成：山九 70%、昭安国際 30%
要 員：約 80 名

【倉庫概要】

名 称：台北桃園物流センター
住 所：台湾桃園縣桃園市興邦路 43 巷 2 號
敷地面積：34,000 m²（倉庫面積：約 80,000 m²）
主要設備：自動ラック、倉庫管理システム、
危険品倉庫、温度管理倉庫



台北桃園物流センター